

企業人派遣講座



2021 年度

講義一覧

一般財団法人

経済広報センター

企業人派遣講座について

経済広報センターは、次代を担う大学生に最新の経済動向や産業の実態などについて、実感をもって理解していただくことを目的に、企業経営者や第一線で働く経営幹部、技術者を講師として大学に派遣する「企業人派遣講座」を開設しています。1986 年度に早稲田大学 国際部（現・国際教養学部）で開始して以来、12 大学で講座を開設し、多彩な企業人が、企業の特色ある事業や直面している経営課題、技術開発について、最新のトピックスを交えながら、わかりやすく学生たちに語りかけてきました。

2021 年度は、3 大学 3 講座を開設、合計 36 人の講師を派遣しました。受講した学生は、合計 1,274 人にのぼります。本講座は、大学や学生から、日本経済や企業の実態、技術の最先端に触れることができる貴重な機会であると高い評価を得ています。一方、講師の方々からも、学生に産業や企業について深く理解してもらえる良い機会である、との評価を得ています。

近年、めまぐるしく変化する世界経済の中で、我が国が自立的・持続的な経済成長をしていくためには、イノベーションが継続して産まれる環境作りが必要不可欠となっています。このイノベーション創出のためにも、大学の「知」や次代を担う「人財」と、付加価値の高い製品やサービスを社会に提供し続ける「企業」とが交流し連携することは、非常に大きな意義を有していると考えられます。そのため、産学連携による本講座は、大学と企業とが出会い、産業界で活躍できる人材を育てる場の一つとして、今後も提供してまいります。

一般財団法人 経済広報センター

慶應義塾大学

商学部

春学期 火曜日 13:00~14:30 ※オンライン（ライブ配信）

■受講生 慶應義塾大学3・4年生 931名（内 商学部生 900名、他学部生 31名）

■コーディネーター 牛島 辰男／慶應義塾大学 商学部教授

■単位 2単位

経済・社会の変化と企業組織

〔シラバス抜粋〕

経済社会の多くの領域で、企業を取り巻く環境には未曾有の変化が生じ、多くの企業が組織の在り方を大きく見直している。組織の構造を変えることで、環境への適応力や戦略の実行力を高めようとしている企業があれば、人材の採用、育成、配置、処遇を見直すことで、ヒトの意識や構成を変えようとしている企業もある。M&A やオープンイノベーションなど、他の組織との統合や連携も多くの企業の課題となっている。本講座は幅広い産業から企業を招き、それぞれの企業の組織の現状、変化と、背景にある課題について学ぶことで、日本企業の経営と組織について知見を深めることを目的とする。

4月13日	オリエンテーション 。新成長戦略	牛島 辰男 小川 尚子	慶應義塾大学 商学部教授 日本経済団体連合会 新経済社会創造タスクフォース兼産業技術本部副本部長
4月20日	Mobility as a Service ～JR 東日本の取り組み～	得永 諭一郎	東日本旅客鉄道 MaaS・Suica 推進本部 MaaS 事業部門執行役員 部長
4月27日	経済・社会の変化と企業組織 ～帝人グループ～	大崎 修一	帝人 C S R 企画推進部長
5月4日	企業の社会的責任へのイニシアティブ	牛島 辰男	慶應義塾大学 商学部教授
5月11日	KDDI の地方創生	松野 茂樹	K D D I 理事経営戦略本部副本部長
5月18日	働き方改革が目指すもの	南 和気	江崎グリコ 執行役員グループ人事部長
5月25日	銀行 DX と金融サービスの未来 ：融合する金融システムと情報システム	副島 豊	日本銀行 決済機構局審議役 FinTech センター長
6月1日	VUCA な時代にイノベーションを生み出す組織	村田 真実	花王 執行役員コーポレート戦略部門 P R 戦略センター長
6月8日	変化に対応する日本企業	座間 康	富士フイルム 執行役員人事部長
6月15日	総合商社とは？三菱商事とは？	山下 康平	三菱商事 経営企画部
6月22日	キリングループの事業 ポートフォリオ改革とヘルスサイエンス事業	佐野 環	キリンホールディングス 執行役員ヘルスサイエンス事業部長
6月29日	NEC が取り組むカルチャー変革と未来に向けて	岡部 一志	日本電気 コーポレートコミュニケーション本部本部長
7月6日	鉱業について	萩上 幸彦	日鉄鉱業 取締役
7月13日	試験	牛島 辰男	慶應義塾大学 商学部教授

早稲田大学

商学部

秋学期 木曜日 13:00~14:30 ※オンライン（ライブ配信）

- 受講生 早稲田大学商学部・他学部 2年生以上 294名
- コーディネーター 久保 克行／早稲田大学 商学学術院教授
- 単位 2単位

変化に対応する日本企業

〔シラバス抜粋〕

今年度は「変化に対応する日本企業」というテーマで開催されます。日本企業をとりまく環境は、新型コロナウイルス感染拡大はもちろん、少子高齢化、グローバル化の進展、ICT技術の急速な発展、政府の財政状況の悪化、中東・欧州・東アジア等における経済状況の急変などにより大きく変化し、旧来のビジネスモデルは修正を余儀なくされています。この講義では、経済の最前線で活躍されている方々をお招きして、日本企業がこれらの環境変化に対し、どのように対処しているかを直接お話しいたします。

9月30日	ガイダンス	久保 克行	早稲田大学 商学学術院教授
	SDGsと企業戦略 経団連の役割と経済広報センター	佐桑 徹	経済広報センター 常務理事・国内広報部長
10月7日	。新成長戦略 ー経済・社会の変化と企業組織ー	小川 尚子	日本経済団体連合会 新経済社会創造タスクフォース兼産業技術本部副本部長
10月14日	業界横断のDX 共創で人にやさしいスマート社会を支える企業へ	長原 優	トッパン・フォームズ 企画販促統括本部RCS推進本部デジタルコミュニケーション推進部企画グループマネージャー
10月21日	日本産業と脱炭素	角田 真一	みずほ銀行 企業戦略開発部サステナブル・ビジネス推進室室長
10月28日	パソナグループ 淡路島の挑戦	高木 元義	パソナグループ 常務執行役員広報本部長
11月4日	味の素社の、多様で働きやすい職場づくり	小池 愛美	味の素 人事部人財開発グループD&I推進チームシニアマネージャー
11月11日	人を活かす人材マネジメント「人で勝つ、組織をつくる！」	谷本 美穂	グーグル合同会社 執行役員人事本部長
11月18日	素材・材料産業のデジタルトランスフォーメーション	木全 修一	住友化学 技術・研究企画部担当部長
11月25日	グローバル化する世界と資本市場の果たす役割	池上 浩一	野村ホールディングス 野村金融アカデミーサステナビリティ推進室シニア・コミュニケーションズ・オフィサー
12月2日	私のキャリアと午後の紅茶	加藤 麻里子	麒麟ビバレッジ マーケティング部ブランド担当部長
12月9日	セブン-イレブンの変化への対応と挑戦	阿部 真治	セブン-イレブン・ジャパン 取締役執行役員企画本部長兼海外事業本部長
12月16日	コロナ時代のサイバー攻撃の傾向と対策	松原 実穂子	日本電信電話 チーフ・サイバーセキュリティ・ストラテジスト
1月6日	変化に対応する日本企業	大橋 寿康	アシックス 広報室長
1月13日	Enabling a future where healthcare innovation is driven by scientific possibility and patient need	Marciniak Tyler	アステラス製薬 ペイシエント・セントリシティ室室長
1月20日	理解度の確認（試験）	久保 克行	早稲田大学 商学学術院教授

東京工業大学

大学院共通

後期 水曜日 16:15～17:55 ※オンライン（ライブ配信）

■受講生 東京工業大学大学院学生 49 名

■コーディネーター 奥野 喜裕／東京工業大学 工学院教授

■単位 2 単位

科学技術特論 ～エネルギー・環境技術の最先端と将来展望～

〔シラバス抜粋〕

全学大学院学生を対象に、産業界の最前線の情報を提供しつつ、グローバルな視点を有する優れた人材を育成することを目的に開講します。日本を代表し、また世界でも活躍されている産業界のトップ、研究開発部門のエキスパートの方々の講義であり、産業界あるいは企業と大学との接点を見出し、それぞれが描く将来展望のすりあわせを図ります。研究開発や教育等で、世界的な活躍が期待される、またそのような意欲に燃えた大学院学生諸君にとって、将来本講義で習得した高度な専門知識が生かされることを期待しています。各講義では、討論の時間を可能な限り多く設け、受講生と講師の対話を大切にします。

10月6日	ガイダンス	奥野 喜裕	東京工業大学 工学院教授
	気候変動・エネルギーに関する経団連の考え	谷川 喜祥	日本経済団体連合会 環境エネルギー本部上席主幹
10月13日	エネルギーと気候変動問題	中山 寿美枝	電源開発 執行役員
10月27日	航空業界におけるエネルギー・環境先端技術	萩川 宏樹	JAL エンジニアリング 執行役員エンジン整備センターセンター長
11月10日	発電用ガスタービンの技術開発の現状と展望	正田 淳一郎	三菱重工 シニアフェロー
11月17日	プラスチック資源循環の現状と将来展望	富田 斉	プラスチック循環利用協会 総務広報部広報学習支援部長
11月24日	浮体式洋上風力発電の現状と課題	佐藤 郁	戸田建設 浮体式洋上風力発電事業部事業部長
12月1日	自動車業界におけるエネルギー・環境先端技術	久世 理恵	トヨタ自動車 渉外広報本部渉外部技術渉外室担当部長
12月15日	バイオマスエネルギーの高度利用と将来展望	吉村 美毅	鹿島建設 環境本部地球環境室室長
12月22日	鉄鋼業界におけるエネルギー・環境先端技術と地球温暖化対策	手塚 宏之	J F E スチール 専門主監兼技術企画部地球環境グループリーダー
1月5日	原子力発電の現状及び展望	市川 長佳	東芝エネルギーシステムズ エネルギーシステム技術開発センター技術顧問
1月12日	二酸化炭素の回収・貯留技術の現状と展望	寒川 博之	日揮グローバル 理事エンジニアリングソリューションセンターマネージャ 第2部部長
1月19日	2050 年に向けたエネルギーシナリオと変革の切り口	金田 武司	ユニバーサルエネルギー研究所 代表取締役社長
1月26日	変化する日本の経済、企業と経団連、経済広報センター	佐桑 徹	経済広報センター 常務理事・国内広報部長
	総括	奥野 喜裕	東京工業大学 工学院教授

